

慶應義塾大学 慢性疼痛診療研修会

口腔顔面痛診療 Up To Date

慢性疼痛はさまざまな要因が関与する複雑な病態です。この研修会は、口腔顔面痛の診断・評価・治療に関する知識を深め、医療機関・診療科・職種の枠組みを超え、連携体制を強めることを目的としています。

[日 時] 令和3年 8月 28日(土) 15時～17時
[場 所] Zoom 開催

※参加の際にはzoom推奨環境をご確認ください

参加者対象

医師・歯科医師・理学療法士・作業療法士
臨床心理士・公認心理師・薬剤師・看護師
ソーシャルワーカー・歯科衛生士・その他

プログラム

- 学際的痛み診療センターの役割
小杉 志都子 (慶應義塾大学医学部 麻酔学教室)
- 口腔顔面痛-診断・評価・治療
村岡 渡 (川崎市立井田病院 歯科口腔外科)
- 歯科口腔外科と痛み診療センターの連携症例
臼田 頌 (慶應義塾大学医学部 歯科口腔外科)
- 痛みセンターにおける歯科医師の役割
西須 大徳 (愛知医科大学 痛みセンター)

参加登録



<https://forms.gle/4yFLfeKkfUmkCxEYA>

